

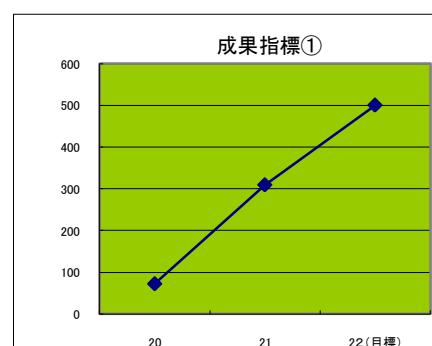
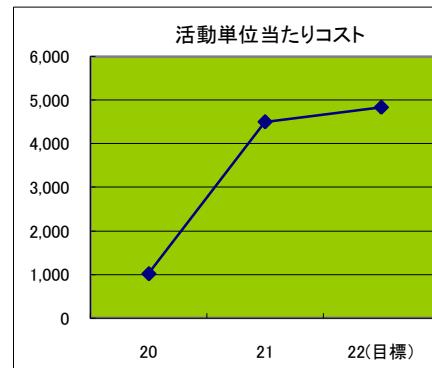
## 平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

保福支37

事務事業名	タイムケア事業			予算科目	会計	1	一般会計	
総合基本計画 まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち			款	3	民生費	
施策(節)	4	障害者福祉			項	1	社会福祉費	
施策の方向	(2)	地域での自立した生活支援の充実			目	2	社会福祉事業費	
関連する計画等	羽曳野市障害福祉計画				事業	2	地域生活支援	
事業の目的	対象(誰を・何を) 監護する者が就労によって不在であること等により放課後又は長期休暇中に活動する場所を必要とする者 意図(どういう状態にしたいのか) 放課後における活動の場を提供するとともに、障害児の家族の就労支援及び負担の軽減を図る。			作成部署	保健福祉部福祉支援課			
事業の内容	障害を有する小学校、中学校及び高等学校(盲学校、ろう学校、養護学校の中等部及び高等部を含む。)に在籍する者に、放課後における活動の場を提供するとともに、障害児の家族の就労支援及び負担の軽減を図る。			連絡先	072-958-1111 内線 1211			
根拠法令等	障害者自立支援法、羽曳野市地域生活支援事業実施規則							
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 20 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている				終了年度	平成 年度		
事業開始時からの状況変化								
市民や議会の要望								
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )							
委託先	<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input type="checkbox"/> 民間委託			委託内容				
区分		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込み)				
事業費【1】(千円)		1,304	8,848	12,000				
人件費【2】(千円)		0	75	75				
職員数	正規職員	0.00	人	0.01	人	0.01	人	
	再任用職員	0.00	人	0.00	人	0.00	人	
	嘱託職員	0.00	人	0.00	人	0.00	人	
	臨時職員	0.00	人	0.00	人	0.00	人	
	超過勤務(参考)(時間)	0.00	時間	0.00	時間	0.00	時間	
総事業費(【1】+【2】)【A】(千円)		1,304	8,923	12,075				
財源内訳	国費(千円)	652	4,424	6,000				
	府費(千円)	326	2,212	3,000				
	市債(千円)							
	その他(手数料・使用料等)(千円)							
	一般財源(千円)	326	2,287	3,075				
活動指標(事業の活動実績)【B】単位		20年度	21年度	22年度(目標)				
① 利用回数	回	1,283	1,984	2,500				
② 延利用者数	人	72	309	500				
③								
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		1,016 円	4,497 円	4,830 円				
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		11 円	75 円	102 円				

成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	①	延利用者数 (式)	サービスに充足された障害者数	目標	72	達成率(%) 100.0%
				実績	72	
	②	(式)		目標		達成率(%)
				実績		



市の 関与の 必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	法令上義務付けられた事業である。
	○										

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障害者自立支援法の地域生活支援事業のうち、任意事業として位置付けられているものの、保護者等の就労機会の充実にも繋がるため、事業の実施は妥当である。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	対象者の増加に伴い、事業費の増も見込まれる。
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者等の就労支援と負担の軽減に繋がり、また障害者の自立支援と社会参加の促進に結びつく。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障害者の個々の事情を考慮して支給決定を行っており、目的達成度は高いと考えている。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	<b>総合評価</b>
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
評価の理由	障害者等の社会参加に向けた確保と充実のほか、保護者等の就労支援並びに負担の軽減を図るうえでも非常に重要な事業である。また移動支援事業に係る事業費の増大を食い止める補完機能も併せもつため、事業実施の見直しは不可能であり、継続実施とする。
今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	継続実施とするが、小学校の支援学級や府立支援学校に通学等される障害児の放課後利用にもつながっていく幅広い事業設計をしているため、それらの対象者の利用も今後想定すると事業費の増大も見込まれるため、事業費の拡大充実も望まれる事業である。
担当部局評価	<b>総合評価</b>  <b>評価の理由</b> 
担当部局評価	